

# PPI・P-CAB内服薬 推奨薬一覧表

効能・効果	第一推奨薬	第二推奨薬
低用量アスピリン投与時の 十二指腸潰瘍、胃潰瘍の再発予防	<b>ラベプラゾールNa錠「トーワ」</b> <small>※薬物間相互作用が懸念される場合</small> <b>ランソプラゾールOD錠「トーワ」</b> <small>※嚥下困難な患者へ投与する場合</small>	<b>タケキャブ錠</b>
逆流性食道炎 重症以外		<b>エソメプラゾールカプセル「ニプロ」</b>
<b>非びらん性胃食道逆流症</b> <b>胃潰瘍</b> <b>十二指腸潰瘍</b> <b>吻合部潰瘍</b> <b>Zollinger-Ellison症候群</b>		
NSAIDs投与時の 十二指腸潰瘍、胃潰瘍の再発予防	<b>ランソプラゾールOD錠「トーワ」</b>	
<p>※以下の場合には<b>タケキャブ錠</b>を第一選択薬とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 逆流性食道炎（重症）</li> <li>● ヘリコバクター・ピロリの除菌療法</li> <li>● 強い制酸効果が必要な場合</li> <li>● 早期の症状緩和が必要な場合（症状改善後は第一推奨薬への変更を検討）</li> </ul>		

## ■補足事項

- 以下の小児適応を有している薬剤は、「エソメプラゾールカプセル」、「ネキシウム懸濁用顆粒分包」のみ。  
胃潰瘍、十二指腸潰瘍、Zollinger-Ellison症候群、逆流性食道炎、非びらん性胃食道逆流症
- 潰瘍のリスク因子として下記内容が報告されている。リスク因子を確認のうえ薬剤を選択すること。
  - ・高リスク：消化管出血を伴った潰瘍既往歴
  - ・低リスク：高齢者、潰瘍の既往、糖質ステロイドの併用、高用量NSAIDsや2種類以上のNSAIDs使用患者、抗凝固・抗血小板作用のある薬剤の併用、*H.pylori*陽性者、重篤な全身疾患を有する患者、ビスホスホネート系薬剤の併用